

### 支部便り

#### 北海道支部

支部長 木村 隆 夫

まずは、恒例によって、春秋二回の会合の様子です。

六月二十八日(金)、札幌市「きょうさいサロン」で、「青葉工業会北海道地区支部総会」が開催されました。記念講演は、札幌南口開発(株)の平川敏彦取締役、「J.R.札幌駅再開発事業について」、最頂部へリポートからの臨場感あふれる市街のパノラマ映像をスクリーンに映すなど、解り易く説明して頂きました。総会では、ご来賓の青葉工業会三十名ほどで、電気系からは、鍋田宗三郎、今村智也両先輩など五名でした。

「東北大学北海道同窓会連合会総会」は、十一月二十二日(金)、ホテル東急インにおいて開催され、百名近くが出席しましたが、電気系からは、廣川勇司先輩他数名でした。大成建設(株)札幌支店鈴木康志部長他による「札幌ドーム建設」の解説の後、「来賓の、吉本高志総長と猪岡光情報科学研究科長からご挨拶を頂きました。

今後最も有望視しているのはビジネスソリューションである。従来は基本的にソフトとハードが対一であり、新規にアプリケーションを載せようとする、新規にハードが必要であった。今後BREWというアプリケーション・プラットフォームを導入することにより、無線でアプリケーションが容易にダウンロードできるようになり、今まで以上に企業にも使っていただけになるように考えている。

KDDIでは「GPSケータイ」と呼んでいる携帯電話と「GPS MAP」というアプリケーションを発売した。これらを使って、例えばオフィスにあるパソコン上で携帯電話を持ってある人のロケーション管理ができるシステムを提案しており、いろいろなビジネスでご利用いただけると考えている。

また、電話の世界では高品質・高コストから始まって、品質を維持しながらコストが着実に安くなってきている。一方、インターネットの世界では低コストから始まって品質を高める方向にあり、品質を高めるためにコストアップが認められていただけなのか疑問である。

「電気通信事業の今後」  
近い将来、携帯電話がパーソナルゲートウェイとなるであろう。つまり、「ポケットに入っているものは全て携帯電話の中に入ってしまう」、例えば定期、クレジットカード、お金、鍵、リモコンなどである。

#### 東北支部

支部長 樋口 龍 雄

東北支部では「平成十三年度支部総会・懇親会」と「同窓会新入会員歓迎会」を例年通り、平成十四年三月に開催いたしました。

「平成十三年度支部総会」は、三月五日(火)十八時より、仙台ガーデンパレスにおいて、三十名の出席者を得て開催されました。須藤豊支部長の挨拶の後議事に入り、平成十三年度支部事業報告ならびに会計報告が承認されました。次いで、平成十四年度の支部役員として、支部長に樋口龍雄(東北大学大学院情報科学研究科教授)、幹事に二見亮弘(東北大学大学院工学研究科助教授)、谷内哲夫(東北大学電気通信研究所助教授)、「移動のため後に同研究所三村秀典助教授に交代」を選出した後、平成十四年度事業計画ならびに予算案が承認されました。総会に引き続いて開催された「懇親会」には、穴山 武、安達三郎、高木 相、中鉢憲賢、佐藤徳芳、沢田康次の各名誉教授も出席され、穴山 武先生をはじめとする多くの方々からスピーチを頂き、同窓生相互の親睦を深める楽しいひと時を過ごしました。

また、「同窓会新入会員歓迎会」を三月二十六日(火)の午後から、電気・情報系大講義室において、卒業祝賀会と併せて開催し、学部卒業生および大学院修了生の入会を歓迎いたしました。祝賀会では、電気情報系運営委員長の丸岡 章教授、続いて電気通信研究所の中村慶久教授からご祝辞をいただき、佐藤利三郎名誉教授のご発声による乾杯で卒業・修了を祝いました。さらに、大槻幹雄同窓会副会長と東北支部長からの同窓会入会歓迎の辞では、社会に巣立つ後輩への励ましの言葉が送られました。華やいた談話の後、学部卒業生、大学院修士課程修了生、博士課程修了生の各代表から、答辞があり、最後に樋口淳一教授の万歳三唱で新入会員の門出を祝いました。

#### 東京支部

支部長 野 宮 紘 一

東京支部では「産学官フォーラム二〇〇二」を後援、「総会」を本部と共同開催しました。「産学官フォーラム二〇〇二」は「新産業構造への転換」という基調テーマを掲げ、平成十四年二月八日(金)に仙台ホテルで開催しました。昨年度から電気通信研究所が主催、東京支部が後援という形をとっております。

当日は、産業界から東京支部がご案内した六十八名(二十社)、通研がご案内した七十九名(五十六社)、大学から五十一名、合計百九十八名の方々にご出席いただきました。フォーラムは通研の伊藤弘昌先生の司会で進められ、通研所長中村慶久先生のご挨拶の後、経済産業研究所の原山優子氏に「産学連携とは？」と題して特別講演をいただきました。引き続き産学官の各視点から、野宮紘一(立国際電気)、大野英夫先生(通研教授)、仁賀建夫氏(東北経済産業局)からご講演を頂きました。

一方、「平成十四年度本部・東京支部総会」は九月二十八日(金)、東京神田の学生会館で行いました。先生方十三名、一般会員八十三名の計九十六名のご出席を頂きました。本部・支部の運営に関してご審議いただいた後、小野寺正氏(電気四十六年・KDDI株式会社社代表取締役社長)に「通信事業の現状と今後の動向」と題して特別講演をいただき、移動体通信を中心とした電気通信事業に関する興味深いお話をうかがうことができました。

なお、本総会において、東京支部の次年度役員として、支部長に伊野昌義氏(沖電気工業)、副支部長に岡村敏光氏(NTT-ME)、幹事に今川洋一氏(沖電気工業)、副幹事に坂本昌往氏(NTT東日本)、幹事補佐に賀川昌俊氏(沖電気工業)が選任されました。引き続き東京支部活動へのご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。